

地域防災シンポジウム 2018
～全国各地の防災対策の知恵を地域に活かす～

プログラム（予定）

全体進行：文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室

13:30～15:00 【第1部】地域防災対策支援研究プロジェクト成果報告会

13:30～13:40 開会挨拶

文部科学省 大臣官房審議官（研究開発局担当） 大山 真未

13:40～14:50 個別研究課題の実施状況と成果

- ① 統合化地域防災実践支援 Web サービスの構築
防災科学技術研究所総合防災情報センター センター長 臼田 裕一郎
- ② 北海道中標津町の吹雪発生予測システムを核とした根室地方北部の冬季地域防災対策の高度化
防災科学技術研究所雪氷防災研究センター センター長 上石 勲
- ③ 千葉県美浜区における地下水位低下工法による液状化抑止対策
千葉大学大学院工学研究科 准教授 関口 徹
- ④ 地域防災対策支援技術パッケージの一般化と普及方策の研究
東京大学生産技術研究所 准教授 加藤 孝明
- ⑤ 地域力向上による減災ルネサンス
名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 護 雅史
- ⑥ 大阪平野西部市街地域における表層地盤の地震挙動に関する防災情報の整理と検討
京都大学大学院工学研究科 教授 三村 衛
- ⑦ 臨床環境学の手法を応用した火山防災における課題解決法の開発
名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 山岡 耕春

14:50～15:00 質疑応答

— 休 憩 —

15:10～16:30 【第2部】地域防災座談会

地域防災対策支援研究プロジェクトの一環として、防災科学技術研究所では、防災研究の成果を防災実践者に一元的に提供する「地域防災 Web」（ツール）を公開し、その活用を通じた防災対策の実践を促す「地域防災実践ネット」に取り組んでいます。そこで、本取り組みに参加している地域防災リーダーと行政の防災担当者の方々をお招きし、防災対策の事例紹介を通じた防災対策のアイデア共有をはじめ、防災対策の実践に対するお互いの悩みと望み、両者の協力等について、地域の防災対策の専門家（第1部の個別研究課題担当）を交えて議論（円卓型のパネルディスカッション形式）します。

15:10～15:15 趣旨・進行方法の説明

防災科学技術研究所 研究員 李 泰榮・島崎 敢

15:15～16:25 ディスカッション（円卓会議）

・各自治体防災担当

東京都世田谷区松沢まちづくりセンター 防災担当係長	乗松 敬子 氏
千葉県流山市市民生活部防災危機管理課 課長	鶴巻 浩二 氏
茨城県つくば市危機管理課 課長補佐	鬼塚 宏一 氏
長野県飯田市危機管理室 防災係長	後藤 武志 氏

・地域の防災リーダー

静岡県伊豆市 防災本舗	濱口 恭彦 氏
埼玉県ふじみ野市 滝自治会	猪瀬 浩二 氏
滋賀県東近江市 能登川地区まちづくり協議会	今井 陸之助 氏

・防災専門家・研究員

「地域防災対策支援研究プロジェクト」個別課題実施団体担当者
国立研究開発法人防災科学技術研究所 地域防災担当研究員

16:25～16:30 閉会挨拶

防災科学技術研究所総合防災情報センター センター長 白田 裕一郎